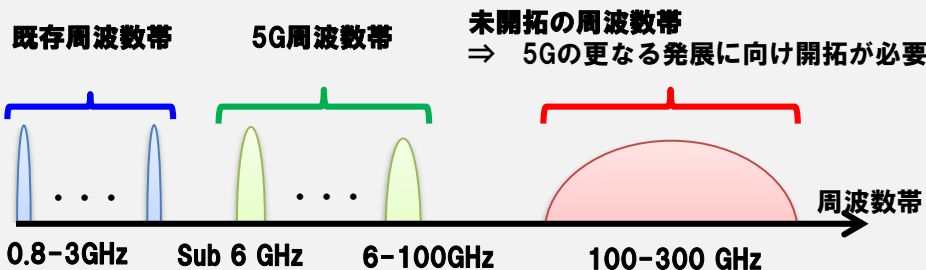


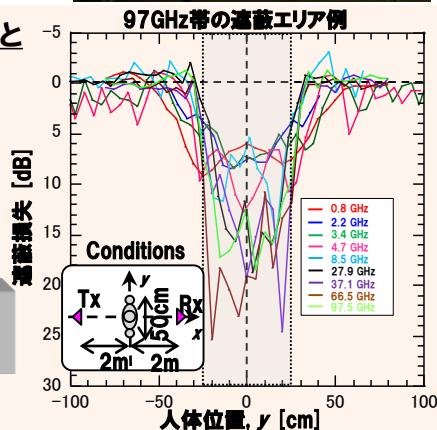
## 検討周波数帯の変遷



## 150GHz帯超広帯域チャンネルサウンド



## ミリ波帯伝搬に影響を与える基本要素と実験結果の例



## 概要

5Gのさらなる発展に向けたミリ波帯における基本的な電波伝搬特性を、NTTドコモとローデシュワルツによる、超広帯域チャンネルサウンドを用いた28-150GHz帯の測定デモを、NTTアクセスサービスシステム研究所との測定結果とともにご紹介します。

## 利用シーン

- 5Gの更なる発展に向けて、未開拓の周波数帯における伝搬特性を解明し、適用条件や好適な周波数帯等を明確化
- ミリ波帯を利用した超広帯域無線通信システムの通信性能評価

## コラボレーションパートナー

ローデ・シュワルツとはミリ波帯超広帯域チャンネルサウンディングソリューションの検討を、NTTアクセスサービスシステム研究所には高周波数帯伝搬特性に関する知見の提供にご協力頂きました。



Innovative R&D by NTT